



ニユース・ダイジエストNAHA

### あ、なんかいいやつし

### 新都心のつるぎるかつ工

オープンして約4ヶ月、噂を聞いてやってくる客の足も落ちていた頃だろうと思いついてみた。

日増しにコンクリートの建物が増え、ていく新都心の一角にある大型のカフェ。昼も夜もまだまだ客足は絶えない。くつろぎの空間を求めて彼らはやってくるのだろう。

訪れる客が多いにも関わらず、ゆったりとした時間がながれ、リラクセスできるのはなぜだろう。

一人で本を読む女性、壁際の席でノートパソコンを広げる男性、窓際のカウンター席でひとりノート手帳になにやら書き込むビジネスウーマン風の人、顔を見合わせながら話すカップルなど。

見上げるとパイプが縦横に剥きだしになっていくが、ウッド調のシックなテーブルやイスと、緑を基調にした店



## 南極観測船「しらせ」一般公開

【歓迎セレモニー】  
9月14日(土) 10時~11時

【一般公開】 9月14日(土)13時~15時  
9月15日(日)9時~16時

【問い合わせ】 自衛隊沖縄地方連絡部広報室 ☎866-5457  
那覇市市民平和交流室 ☎868-3003

【場 所】 那覇港新港ふ頭 6号岸壁 (船客待合室)

【南極観測のホームページ】<http://jare.nipr.ac.jp/>

## なは青年祭

2002年 9月14日(土)・15日(日)  
とまりん(野外広場) 開演17時

主催:那覇市青年団体連絡会  
共催:那覇市教育委員会 (社)那覇市観光協会 (株)琉球新報社  
協賛:泊ふ頭開発(株) オリオンビール(株) コカ・コーラボトリング(株)

【問い合わせ先】那覇市教育委員会社会教育課 ☎853-5775 ※ご来場の際は、バス・タクシーをご利用下さい。

## 那覇市世界遺産 俳句・短歌・琉歌大賞全国コンテスト

〈応募部門〉 一般の部・高校生の部・小中学生の部/①俳句②短歌③琉歌  
〈テーマ〉 沖縄県内の世界遺産「琉球王国のグスク及び関連遺産群」を題材にしたものどなたでも応募できます。(その他、詳細については下記へお問い合わせください)

〈応募方法〉 所定の用紙かA4版の縦書き(一部門につき1枚)に住所・氏名(ふりがな)・年齢・職業・電話番号を明記の上、郵送、Eメール、直接持参のいずれかで応募ください。

〈応募先〉 琉球新報社事業局「那覇市世界遺産 俳句・短歌・琉歌大賞全国コンテスト係」〒900-8525 沖縄県那覇市泉崎1-10-3 ☎900-8525

〈応募〆切〉 平成14年11月15日(必着) **世界遺産 フォトコンテストも同時募集中!**

〈お問い合わせ〉 那覇市教育委員会 文化財課 ☎853-5776  
URL [www.naha-okn.ne.jp/bunkazai/](http://www.naha-okn.ne.jp/bunkazai/) Eメール [bunka@naha-okn.ed.jp](mailto:bunka@naha-okn.ed.jp)



## 感性で捉えた時代の風景 写真展・作品展「岡本太郎の見た沖縄」

芸術家として豊かな個性を発信した故岡本太郎さんの写真展・作品展「岡本太郎の見た沖縄」が那覇市民ギャラリーで開催され、独自の感性が捉えた沖縄の風景を見ようと初日から多くの市民が訪れました。場内には1959年と1966年に撮影された金城町の石畳、壺屋、マテグワ、人物など150点の写真、遺作となった絵画「雷人」や色鮮やかな「坐ることを拒否する椅子」「呼ぶー赤い手」などのオブジェ19点が展示され、来場者は強烈でみずみずしい作品に見入りました。



## 手づくりの味わいを体感 那覇市伝統工芸館まつり

夏のイベントとして恒例の「那覇市伝統工芸館まつり」が行なわれ、オープニングで翁長市長らがテープカット、首里織、琉球びんがた、琉球漆器、壺屋焼、琉球ガラスの5部門から選ばれた市長賞の受賞者が表彰されました。

夏休みとあつて、多くの親子連れや観光客が来場。首里織のコースターや琉球ガラスの吹き玉「輪差しなどをつくる」「こども工芸体験コーナー」では、目を輝かせながら自分だけの作品にチャレンジ、手づくりの味わいを体感しました。



## 輪を広げ、心豊かな人生を 老人クラブ連合会が記念大会

創立40周年記念の那覇市老人クラブ大会が市民会館で盛大に開かれました。同クラブ連合会の名嘉原盛康会長は「経験、知識、技能を活かし、地域発展の担い手として、もっともっと老人パワーを発揮しよう」と力強くアピール。つづいて、優良会員・団体の表彰、特別表彰、感謝表彰が行われました。

大会宣言では「健康、友愛、奉仕の輪を広げて、心豊かな人生を」の推進を確認。後半は舞台アトラクションの琉舞やフォークダンスなどを楽しみました。



## 活気あふれた繁多川中央通り 道すねいエイサー開催

「第六回道すねいエイサー」(三和交通繁多川営業所)が名宮横多目的広場)が8月10日に開催されました。松城中松城太鼓の勇壮な演舞で開会式が始まり、孝武会による力強い空手、識名小金管バンドの華麗な演奏などが行われ、J.A.沖縄繁多川支店のユニークなダンスパフォーマンスが会場を盛り上げました。各演舞場や沿道には、子供からお年寄りまで大勢が集まり、繁多川中央通りは活気に満ちあふれました。

(取材) 沖縄大学自治体実習生 仲間信雄

ニユース・ダイジエストNAHA